

第44回大阪府・大阪市合同 学校図書館研究集会

清風学園 読書・論文指導部の活動
＜高校編＞

清風学園 読書・論文指導部
部長 居細工 豊
2010. 12.1

キーワード解説

言語力を育成するために

- まず手はじめは言語使用(理解と表現)の楽しさで誘惑する
→→やりたくなる工夫としての誘惑
- つぎに達成感による自己肯定の喜びを味わわせる
→→褒める・はなまる効果・達成・難易度を上げる
- 最後に、言語を介しての共感(温かい人間関係)によって社会性(自己・他者肯定)を身につけるように導く
→→虚心に文章(本)を読み、的確に自分の考えを表現する力を伸ばす工夫

読書・論文指導部の教育活動2010①

- 部長●居細工(総統括責任者)・橋口
- 主任～堀田・臼井
- 0.理念
- 読書・論文指導部所属の教職員全員が、生徒の表現力向上のための指導に際し、学年・教科の枠を超えて
- 愛情を込めて誠心誠意面倒をみることを楽しむよう心掛ける。
- 1.読書感想文・小論文添削指導 ～統括責任者●居細工
- 内容:
- ■高一 * 課題型読書感想文(ただし特技クラスは読書感想文)。全員学期に一回。
担当責任者～臼井・堀田
- ■高二 * 希望者に学期に一回小論文添削
担当責任者～居細工
- ■高三 * 希望者にゴールデンウィークと7月の二回小論文添削
担当責任者～居細工
- 専属在宅添削講師:13人

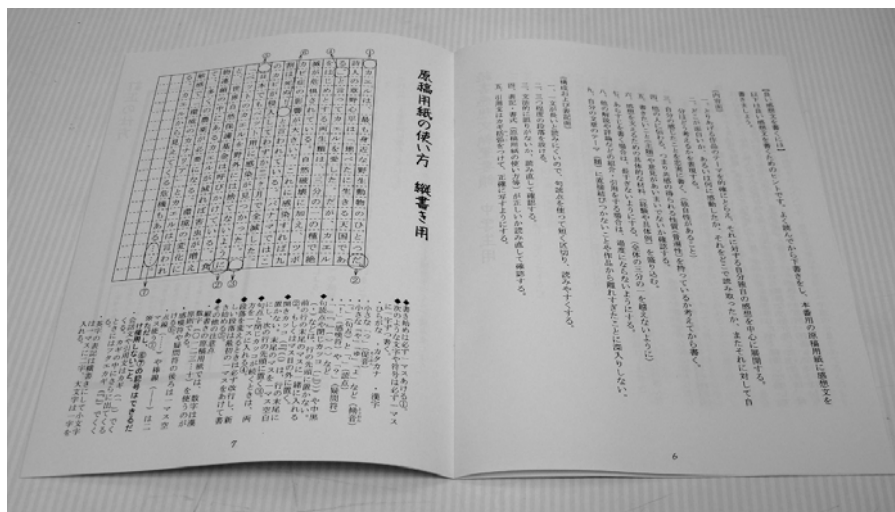
読書・論文指導部の教育活動2010②

- 2.高校プロジェクト ～統括責任者●居細工
- ■高1プロジェクト
- 内容:課題文の要約と意見・感想の添削指導(週一限)
- 担当責任者～橋口・坂井(六か年) ～堀田(三か年)
- 添削補助～二人
- ■高2・3個別論文指導特別プログラム
- 内容:論文入試(AO・推薦)対策(期間は通年)
- a.志望理由書の書き方指導
- b.面接試験対策
- c.小論文試験対策(小論文添削ノート、過去問など)
- d.40000字筆写マラソン(有志)
- 担当責任者～居細工
- abc全般の指導 専従～三人
- 居細工・橋口・堀田・臼井・安野・楠本・吉田(正)
- +有志の三年各担任、もしくは各教科担当教諭
- cの専門指導:英語～四人 数学～二人
- ■専従事務スタッフ:八人・アルバイト:二人

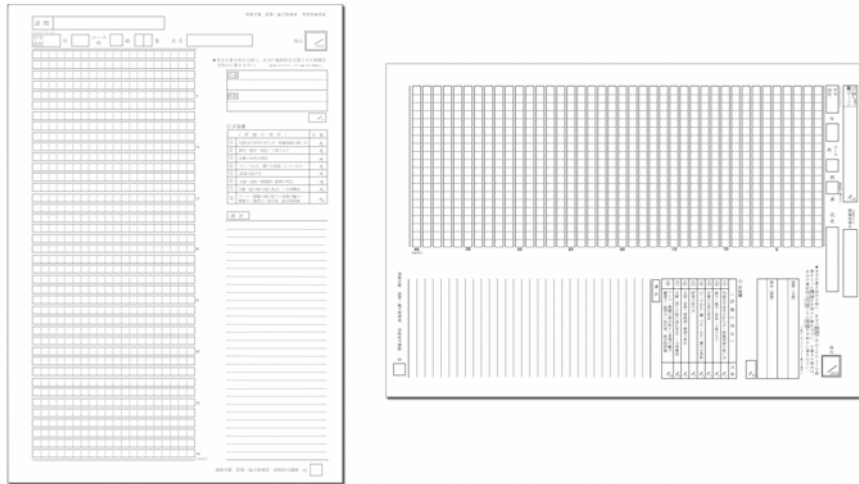
読書感想文・小論文必携



必携：原稿用紙の使い方



清風学園 読書・論文指導部 専用 原稿用紙



2010年度課題図書一覧

- 高校一年生
- 一学期
- 『清兵衛と瓢箪』 志賀直哉
新潮文庫、あるいは講談社少年少女文学館5
- 『少年』 ビートたけし 新潮文庫
- 『さぶ』 山本周五郎 新潮文庫
- 『老人と海』 ヘミングウェイ 新潮文庫
- 二学期
- 『哀しい予感』 吉本ばなな 角川・幻冬舎文庫
- 『ころ』 夏目漱石 角川・新潮文庫
- 『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス
ダニエル・キイス文庫(早川書房)
- 『隠し剣秋風抄』の「暗黒剣千鳥」 藤沢 周平 文春文庫
- 三学期
- 課題作文「将来就きたい職業について」

高1 課題型読書感想文課題プリント

平成二十七年 度 第二 回 課題型読書感想文について

この課題型読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

★ 課題型読書感想文の書き方

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

【課題型】 読書感想文

読書感想文は、読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。読書を通して感じたことや考えたことを、自分の言葉で表現し、読者に伝えることを目的としています。

高1 課題型読書感想文 添削指導例

The image shows a page of handwritten Japanese text, likely a student's reading reflection essay. The text is written in a cursive style. There are several columns of text, with some parts circled or underlined. To the right of the main text, there are several columns of smaller text, which appear to be teacher annotations or corrections. At the bottom of the page, there is a table with several rows and columns, possibly a checklist or a grading rubric. The overall appearance is that of a classroom assignment with detailed feedback.

ヘレン・ケラー自伝

★本文を書き始める前に、自分の感想の中心とそのような感想を持った理由を手短かに書きなさい。小論文の場合は、自分の最終的な主張とその根拠を手短かに書きなさい。
(詳細い字でゴチャゴチャ書かず簡潔に)

第1回 68点
 第2回 69点
 得点
 80 / 100点

感想(主張)ヘレン・ケラーは真の天才である。
 理由(根拠)苦しくても希望を決して捨てず努力した人だから。

◎評価欄

⑧		⑦		⑥		⑤		④		③		②		①		点数	
簡潔さ・説得力・技巧等、総合的評価		テーマ・課題の読み取りと表現の魅力・		文脈(話の筋の流れ具合)・文章構成		主語・述語・接続詞・副詞の呼应		段落の設け方		「だ・である」調「です・ます」調の文体統一		言葉の自然な用法		誤字・脱字・表記・丁寧さなど		句読点や符号の打ち方・原稿用紙の使い方	
40	50	8	10	8	8	3	5	3	3	1	3	1	3	3	3	9	10

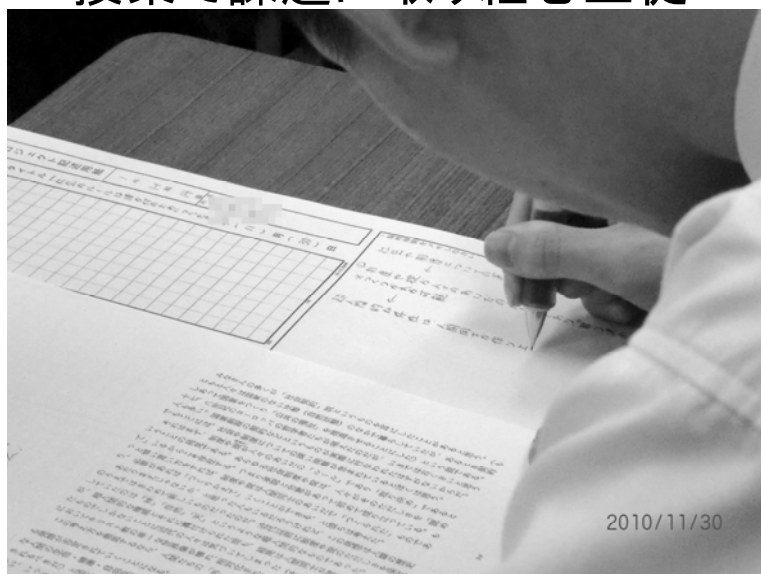
高1プロジェクト



高1プロジェクト授業風景



高1プロジェクト 授業で課題に取り組む生徒



高1プロジェクト課題と採点基準

○**基礎知識の習得** (BASIC KNOWLEDGE) (最低水準)

この高1プロジェクトでは、生物の基礎知識を身につけることが目的である。基礎知識を身につけることは、生物の仕組みを理解し、生物の多様性を理解するために必要である。基礎知識を身につけるためには、教科書や参考書を読んだり、先生から話を聞いたりすることが大切である。




高1プロジェクト 採点基準

基本採点基準	点数	評価
ポイント(合計)	100点	総合的な評価
基本知識	30点	基礎知識の習得
発表スライド	30点	発表時の態度、話し方、発表内容
質問応答	40点	質問への答え、話し方、発表内容

- 第1回 「どうやって考えていけばいいの？」** 総計-1点
- ポイント①: 「生物が面白い」「生物が面白い」と書けること 16点
 - ②: 「でも、生物についてどういう風に考えたの？」という問いに答えられないこと 16点
 - ポイント②: 「生物とは何か？」という問いに答えられないこと 16点
 - ③: 「生物とは何か？」という問いに答えられないこと 16点
 - ポイント③: 「生物とは何か？」という問いに答えられないこと 16点
 - ④: 「生物とは何か？」という問いに答えられないこと 16点
 - ⑤: 「生物とは何か？」という問いに答えられないこと 16点

高1プロジェクト 添削例1

氏名	科目	採点基準	採点結果
高1プロジェクト	基礎知識	30点	25点
	発表スライド	30点	28点
	質問応答	40点	35点
合計			
100点			



非常に深く考えられました！
おめでとうございます！

39/50

高1プロジェクト 添削例2

高1プロジェクト添削用紙

課題: ...

計画: ...

進捗: ...

45/50

Good excellent!!

高1プロジェクト 解答・解説

高1プロジェクト添削用紙

課題: ...

計画: ...

進捗: ...

45/50

※例を省いていくと論理がとぎれてくる?